

経営比較分析表（令和4年度決算）

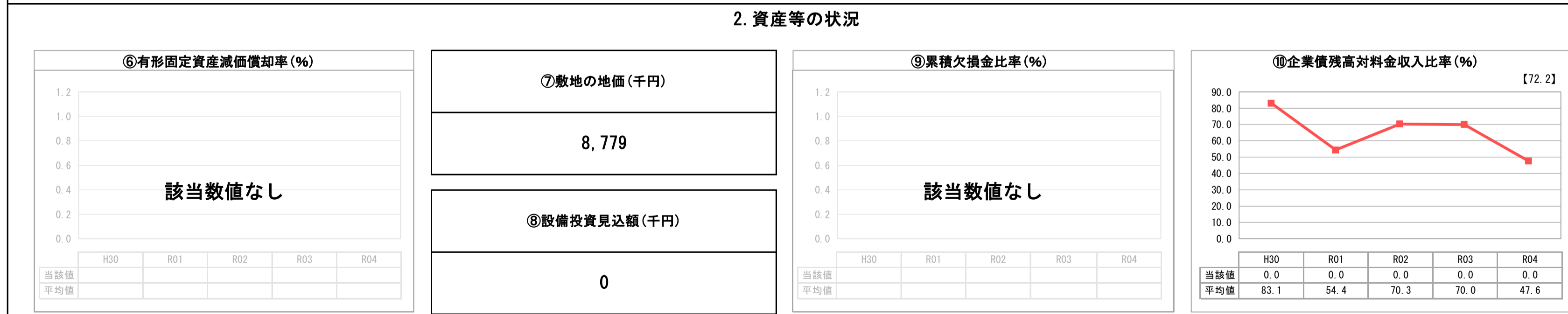
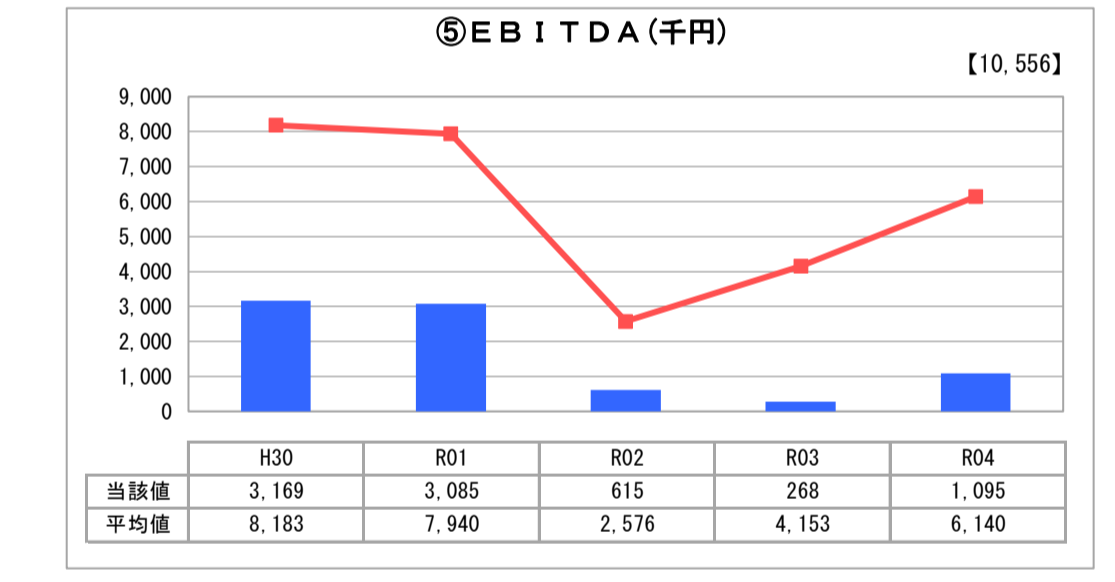
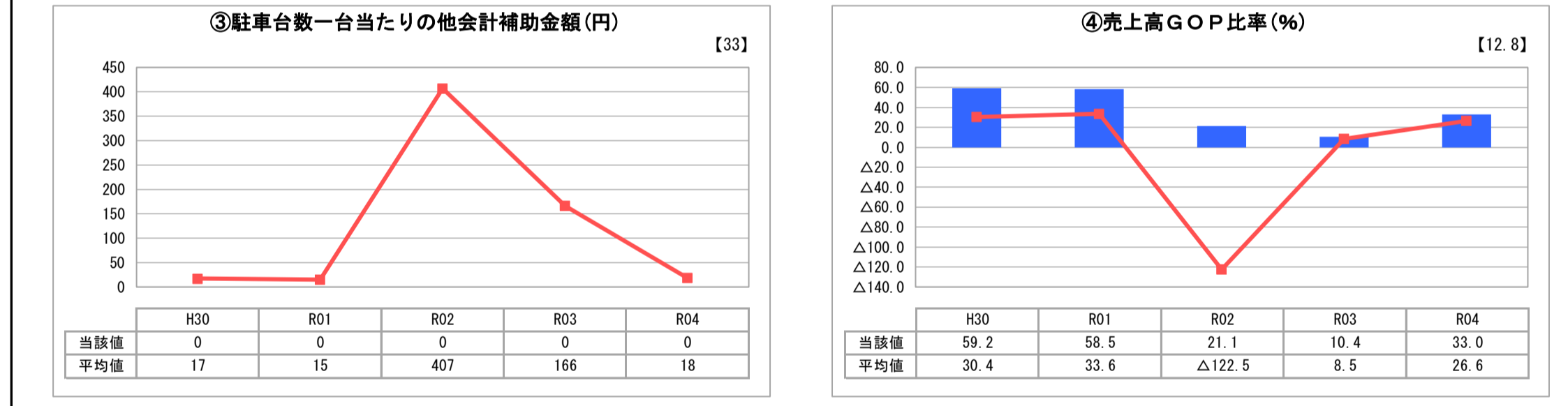
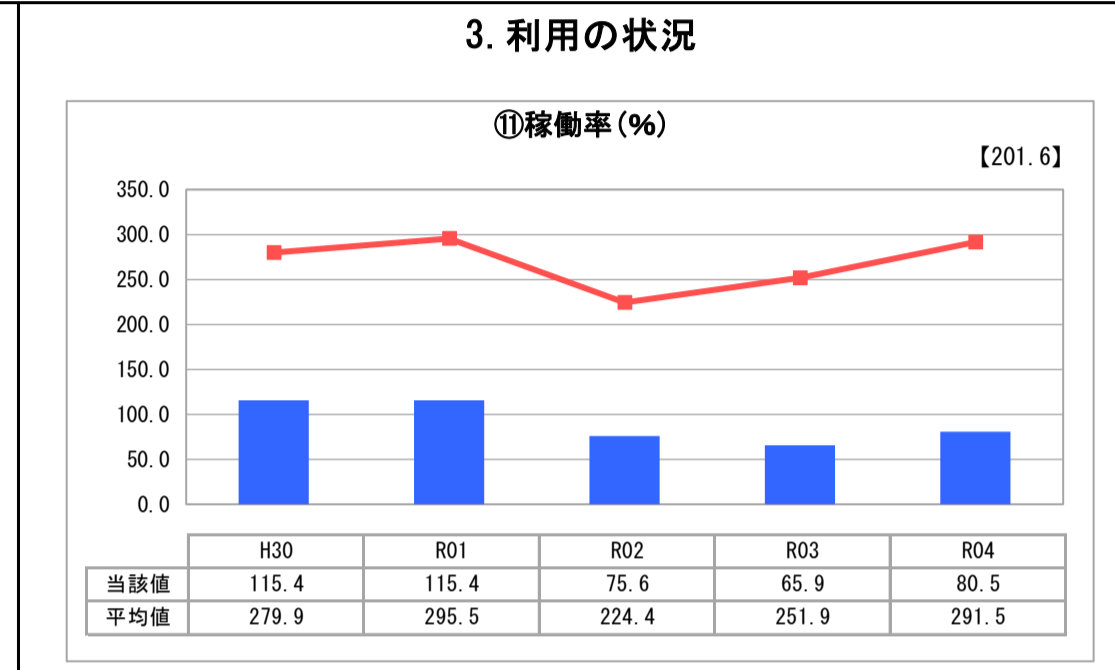
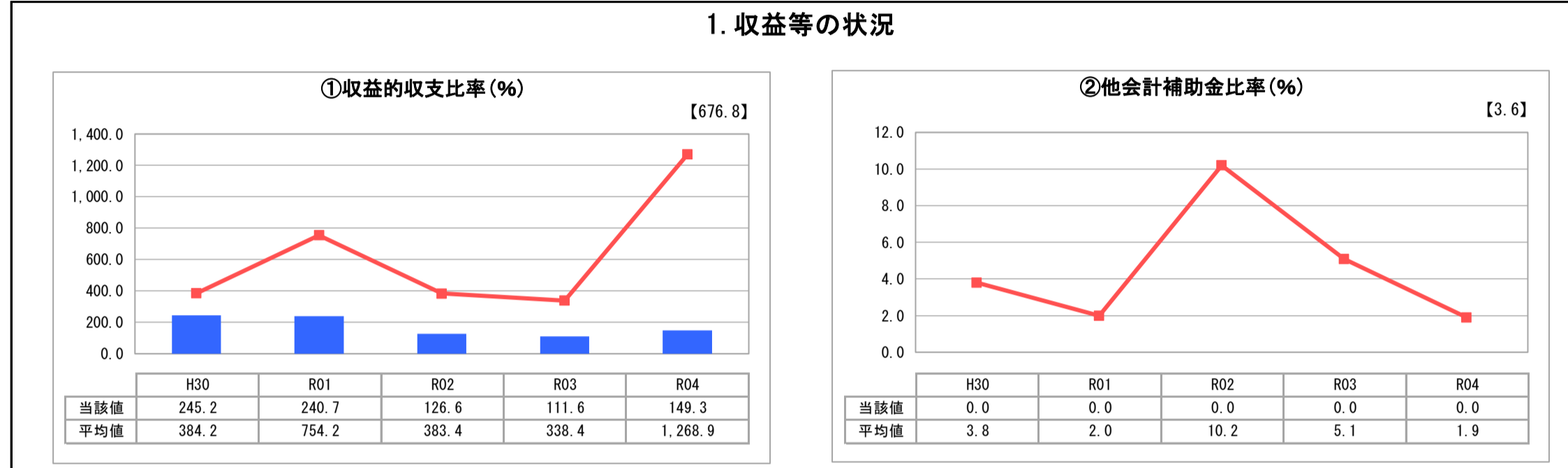
京都府宮津市 宮津駅前駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	20	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	1,400
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
41	1,000	無

グラフ凡例

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 令和4年度全国平均



分析欄

1. 収益等の状況について
令和3年7月の料金改定や新型コロナウイルス感染拡大による行動制限や水際対策が緩和されたことにより収入が増加したことで収益的収支比率は対前年比約134%、売上高GOP比率についても対前年度比約317%となっている。

2. 資産等の状況について
特記事項なし。

3. 利用の状況について
本来、本駐車場は京阪神に向かう特急電車の停車駅である京都丹後鉄道宮津駅に隣接しており、高速バス(Willerバス、丹海バス)の発着地点になっていることからビジネス客や観光客の利用が多い。稼働率に着目してみると、対前年比約122%となっており、前年度は料金改定やコロナ禍の影響を受け低下していたが、回復傾向にあると読み取れる。

全体総括
コロナ禍からの完全な回復とまでは言えないが、料金改定等により安定した経営状況は維持できており、公共駐車場としての役割は果たしている。
次年度は5月から新型コロナウイルス感染症が5類に移行されることから、回復状況にも注視しながら、安定した経営につなげていく。